

## 「グローバル植物防疫と現場のリアリティ」

### — ミンダナオにおけるバナナ・カカオ病害研究と菌株資源の未来 —

日時： 2026年3月4日(水) 10:00 ~ 17:00 (9:30~受付)

場所： University Concert Hall Rm106

#### 【プログラム概要】

- 開会挨拶 小田眞幸 (玉川大学 理事)  
Evaristo A. Abella (セントラルルソン州立大学 学長)
- 来賓挨拶 Mylene J. Garcia-Albano (駐日フィリピン共和国大使館 特命全権大使)  
Geronima P. Eusebio (フィリピン農業省 植物産業局 作物研究・生産支援部門  
主任農業官)
- 橋本洋平 (国際協力機構/JICA 経済開発部 農業・農村開発第1グループ課長)  
長峰 司 (科学技術振興機構/JST SATREPS 研究主幹)
- 趣旨説明 渡辺京子 (玉川大学 教授・BaCaDM チーフアドバイザー)

#### セッション1 植物防疫の国際ルールと途上国現場

- 横井幸生 (農研機構 NARO 開発戦略センター主席研究員、元国際植物防疫条約 IPPC 事務局長)  
Fazil Dusunceli (国連食糧農業機関/FAO Agriculture Officer)  
松井 南 (横浜市立大 特任教授)  
有江 力 (東京農工大 理事、副学長)

休憩 12時~13時

#### セッション2 ミンダナオの産業と国際的現実

- 三輪芳明 (MJ-STeP 理事長、元在ダバオ日本国総領事)  
Maria Alilia G. Maghirang (駐日フィリピン共和国大使館 農業担当官)  
紘田茂哉 (株式会社ユニフルーティ・ジャパン シニアデパートメントマネージャー)  
Dionisio G. Alvindia (フィリピン農業省 農業機械化・ポストハーベスト開発センター 所長)

#### セッション3 バナナ・カカオ病害研究の最前線

- Parsons Hail (セントラルルソン州立大学 教授、BaCaDM プロジェクトマネージャー)  
野澤俊介・原田結衣・Celyne Ocampo-Padilla・高田美輝 (玉川大学 SATREPS 若手研究者)

#### セッション4 菌株・知識基盤と遺伝資源の責任ある管理

- 寺嶋芳江 (ABS 対応サポートセンター 代表、静岡大学 特任教授)  
安藤勝彦 (玉川大学 客員教授)  
細矢 剛 (国立科学博物館 副館長・植物研究部長)  
Elaida Ruiz Fieglalan (セントラルルソン州立大学 教授)



閉会挨拶 渡辺京子 (玉川大学 教授・BaCaDM チーフアドバイザー)

